

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 23 年 3 月 28 日

計画の名称	公共施設の整備による良好な住環境の向上		
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）	交付対象	岡崎市
計画の目標			

都市計画マスタープラン2010において、「便利で快適な住環境づくり」「市民の暮らしを守る生活環境づくり」「主体性・創意工夫を活かした市民協働の促進」等が都市づくりの主要課題として整理されている。特に、基盤整備が遅れている地区及び低未利用地については、土地区画整理事業により基盤施設の整備を進め、都市の防災機能の向上や公園、身近な道路といった十分なオープンスペースの確保を図り、安全・安心の居住空間の形成を行う。また、新たに市街地が形成されるため、まちづくりワークショップを行うことにより、住民参加による地区計画の作成等を行い、土地利用や建築物の計画的な誘導を図り、良好な都市環境を生み出していく。

計画の成果目標（定量的指標）	1) 施行区域内の幅員4m以上の道路に接していない消防活動困難区域の解消率を40%から60%に増加。 2) 施行区域内における新規住宅等の着工件数を596戸から696戸に増加 3) まちづくりに参加する人を80人/年から140人/年に増加。		
定量的指標の定義及び算定式			

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
1) 施行区域内の消防活動困難区域解消率 (施行区域内の消防活動困難区域解消率) = Σ (施行区域内の消防活動困難区域解消の面積) / Σ (施行区域内の消防活動困難区域の全面積) (%)	40 %	57 %	60 %	
2) 施行区域内の新規住宅等の着工件数 施行区域内における新規住宅等の着工件数を計測する。	596 戸	646 戸	696 戸	
3) まちづくりへの参加者の増加 ワークショップ等のまちづくりに参加する人数を計測する。	80 人/年	110 人/年	140 人/年	
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,002 百万円	A 924 百万円 B 0 百万円 C 78 百万円	効果促進事業費の割合 $C / (A+B+C)$ 7.78 %

交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-A-1	都再区画	一般	岡崎市	間接	岡崎真伝特定土地区画整理組合	岡崎真伝特定土地区画整理事業	都市再生区画整理 55.3ha	岡崎市						129	
1-A-2	都再区画	一般	岡崎市	間接	岡崎駅南土地区画整理組合	岡崎駅南土地区画整理事業	都市再生区画整理 41.2ha	岡崎市						183	
1-A-3	都再区画	一般	岡崎市	間接	岡崎葦川南部土地区画整理組合	岡崎葦川南部土地区画整理事業	都市再生区画整理 22.2ha	岡崎市						612	
合計													924		
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考	
									H23	H24	H25	H26	H27			
1-C-1	施設整備	一般	岡崎市	直接	岡崎市	防犯灯整備事業	環境配慮型(LED)防犯灯 40基	岡崎市							1	
1-C-2	施設整備	一般	岡崎市	直接	岡崎市	都市公園整備事業（2号、3号、4号、5号公園）	街区公園4箇所 $\Sigma A=0.9ha$	岡崎市							60	
1-C-3	施設整備	一般	岡崎市	直接	岡崎市	都市公園整備事業（1号公園）	街区公園1箇所 $\Sigma A=0.1ha$	岡崎市							17	
合計													78			
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
1-C-1	土地区画整理事業(1-A-1, 1-A-3)の整備にあわせて、区画整理の生活圏の防犯灯の整備を進めることにより、住環境の向上が図られ、新規住宅の着工件数の増加に寄与する。															
1-C-2	土地区画整理事業(1-A-1)の整備にあわせて、土地区画整理施行地区内の都市公園を整備し、地震や大火などの際に地域住民が避難できる場所の確保を行い、安全・安心なまちを形成することにより、新規住宅の着工件数の増加に寄与する。															
1-C-3	土地区画整理事業(1-A-3)の整備にあわせて、土地区画整理施行地区内の都市公園を整備し、地震や大火などの際に地域住民が避難できる場所の確保を行い、安全・安心なまちを形成することにより、新規住宅の着工件数の増加に寄与する。															

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	公共施設の整備による良好な住環境の向上	交付対象	岡崎市
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)		

